

1. 対象製品

住宅金属製バルコニー用連結形デッキ材(樹脂製) 略称：CjKデッキ材

2. 標準(共通)化の部位

バルコニー用連結形デッキ材(樹脂製)の標準(共通)化の部位を図1に示す。

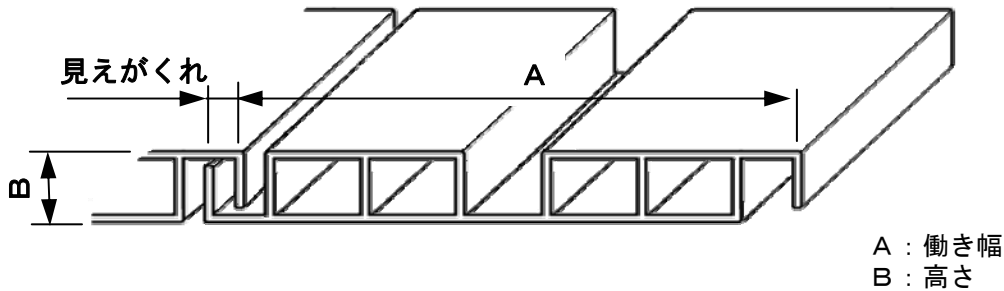


図1－標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

バルコニー用連結形デッキ材(樹脂製)の標準(共通)化寸法は、表1に示す3種類とする。

表1－標準(共通)化の寸法

単位：mm

項目	①	②	③
A : 働き幅	223	300	301
B : 高さ	30		

注記 見えがくれとなる連結部分は、働き幅に含めない。

4. 表示方法

印刷物・電子媒体などに当該製品が長期使用対応部材であること、または”CjK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 対象の範囲

- a) 住宅金属製バルコニーの床を構成するデッキ材(樹脂製)とする。また、デッキ材の形状は、連結機構のある連結形を対象とする。
- b) デッキ材の形状は、住宅金属製バルコニーの床を単純に構成する目的以外の為に特殊な断面形状をもつデッキ材は本基準の対象とはしない。

6. 解説

特に無し

## 7. 共通事項

### 7.1 寸法について

- ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。
- ・基準値を一定の範囲で設定するものは、その範囲を記載する。

### 7.2 交換について

- ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。
- ※専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。

## 8. 改訂履歴

### 8.1 2014年3月20日改訂

- ・” 7. 共通事項” を基準書記載内容改訂により記載
- ・符号、書式の統一